

三重大学医学部附属病院呼吸器内科は、松阪市民病院呼吸器センター 肺癌研究班による「ALK 陽性肺癌患者における患者背景ならびに ALK 阻害剤の治療効果についての観察研究」に参加しています。

本研究は、ALK 陽性肺癌患者様の治療効果を調査することを目的としています。現在 ALK 陽性肺癌患者様には、この ALK 遺伝子変異に対して特異的に阻害する分子標的薬であるクリゾチニブ (商品名ザーコリ®) ならびにアレクチニブ (商品名アレセンサ®) が使用されることがほとんどです。本研究で主に調べたいこと (primary endpoint) は、日常診療で使用されるこの 2 剤によって治療された期間です。また、次に調べたいこと (secondary endpoint) はその患者様の生存期間です。またそれ以外にも患者様の属性として年齢、性別、喫煙歴、診断日、病理結果、EGFR 遺伝子変異、ALK 遺伝子変異、上記 2 薬剤の投与開始日、投与終了日、治療ライン、奏功か否か、内服中止理由を個人の特定できない形で集計・解析をしたいと思っています。

本研究は、あくまで患者様が日常診療を受けられた結果を集計するのみであり、本研究への参加により患者様が受ける治療に影響が及ぶことはありません。患者様の担当医が病状に応じて適切な治療を行います。

当院では同計画に則り ALK 陽性肺癌患者様に本研究へ参加しております。もし本研究への参加を希望されない、あるいは参加を表明したがその後不参加を希望される場合は以下までご連絡ください。

〒514-0001 三重県津市江戸橋 2 丁目 174 番地
三重大学医学部附属病院 呼吸器内科
研究責任者 呼吸器内科 准教授 小林 哲
研究担当者 呼吸器内科 医員 藤原 研太郎
059-232-1111